

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公表番号】特表2008-508253(P2008-508253A)

【公表日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【年通号数】公開・登録公報2008-011

【出願番号】特願2007-523167(P2007-523167)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/04 (2006.01)

A 6 1 P 3/06 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 3/06

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 3/10

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月30日(2008.6.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

治療的有効量のCCケモカイン2(CCR2)治療薬を含む、体脂肪及び/又は体重を減少又は維持するための医薬組成物。

【請求項2】

治療的有効量のCCケモカイン2(CCR2)治療薬を含む糖尿病又は耐糖能低下を治療するための医薬組成物。

【請求項3】

治療的有効量のCCケモカイン2(CCR2)治療薬を含む、メタボリックシンドローム障害を治療するための医薬組成物。

【請求項4】

CCR2治療薬がCCR2アンタゴニストである、請求項1、2又は3に記載の医薬組成物。

【請求項5】

CCR2治療薬がCCR2リガンドに対する阻害剤である、請求項1、2又は3に記載の医薬組成物。

【請求項6】

体脂肪及び/又は体重を減少するために使用することができる薬剤を同定する方法であつて、(i)試験患者にCCR2治療薬を投与すること、そして、(ii)該CCR2治療薬が試験患者における体脂肪及び/又は体重の減少及び/又は維持に有効であるかどうかを決定することを含む、前記方法。

【請求項7】

糖尿病又は耐糖能低下を治療するために使用することができる薬剤を同定する方法であって、(i)試験患者にCCR2治療薬を投与すること、そして、(ii)該CCR2治療薬が試験患者における糖尿病又は耐糖能低下の治療に有効であるかどうかを決定することを含む、前記方法。

【請求項8】

メタボリックシンドローム障害を治療するために使用することができる薬剤を同定する方法であって、(i)試験患者にCCR2治療薬を投与すること、そして、(ii)該CCR2治療薬が試験患者におけるメタボリックシンドローム障害の治療に有効であるかどうかを決定することを含む、前記方法。

【請求項9】

CCR2治療薬がCCR2アンタゴニストである、請求項6、7又は8に記載の方法。

【請求項10】

CCR2治療薬がCCR2リガンドに対する阻害剤である、請求項6、7又は8に記載の方法。

【請求項11】

CCR2アンタゴニストを試験患者に投与する前にCCR2の治療活性に関してインビトロ試験においてCCR2治療薬を試験することをさらに含む、請求項1、2又は3に記載の方法。

【請求項12】

患者の体脂肪及び/又は体重を減少又は維持するために病人に治療薬を投与するためのCCR2治療薬及び使用説明書を含むキット。

【請求項13】

病人の糖尿病及び/又は耐糖能低下を治療するために病人に治療薬を投与するためのCCR2治療薬及び使用説明書を含むキット。

【請求項14】

病人のメタボリックシンドローム障害を治療するために病人にアンタゴニストを投与するためのCCR2治療薬及び使用説明書を含むキット。